

# 熊本県鉱工業動向(平成27年1月分)

## 概況

	前月比の動き	参 考	
		九州 (速報)	全国 (速報)
生産	上昇	上昇	上昇
出荷	上昇	上昇	上昇
在庫	上昇	上昇	低下

## 業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州 (速報)	全国 (速報)
生産	上昇 金属製品工業(建築用金属製品) はん用・生産用機械工業(特殊産業機械)	輸送機械工業 (普通乗用車、軽・小型乗用車等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置、反応用機器、シヨベル系掘削機械等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) 電気機械工業(※)	その他工業 (自動車用タイヤ、平版印刷等)	パルプ・紙・紙加工品工業 (製紙パルプ、印刷用紙(塗工)等)
出荷	上昇 金属製品工業(建築用金属製品) はん用・生産用機械工業(特殊産業機械)	輸送機械工業 (普通乗用車、四輪自動車部品等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (一般用蒸気タービン、半導体製造装置等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) その他の工業(印刷業)	電気・情報通信機械工業 (変圧器、半導体・IC測定等)	鉄鋼業 (普通鋼鋼帯、特殊鋼熱間圧延鋼材等)
在庫	上昇 金属製品工業(建築用金属製品) 輸送機械工業(※)	化学・石油石炭製品工業 (パラキシレン、皮膚用化粧等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (シヨベル系掘削機械、分析機器等)
	低下 食料品・たばこ工業(※) 鉄鋼業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車、軽・小型乗用車等)	鉄鋼業 (フェロニッケル、小形棒鋼等)

## 総括

### [熊本県]

生産指数は 127.1 で、前月比 6.2%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。

16業種中 9業種が上昇、7業種が低下であった。

出荷指数は 124.7 で、前月比 8.3%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。

16業種中 13業種が上昇、3業種が低下であった。

在庫指数は 96.6 で、前月比 4.0%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。

15業種中 8業種が上昇、7業種が低下であった。

### [九州経済産業局](H27.3.10速報より)

平成27年1月の鉱工業生産指数(季節調整済)は 107.2となり、前月比が+6.3%と4か月連続で上昇し、前年同月比は+2.1%と2か月連続の上昇となった。

### [経済産業省](H27.2.27速報より)

今月は、生産、出荷は上昇、在庫、在庫率は低下であった。

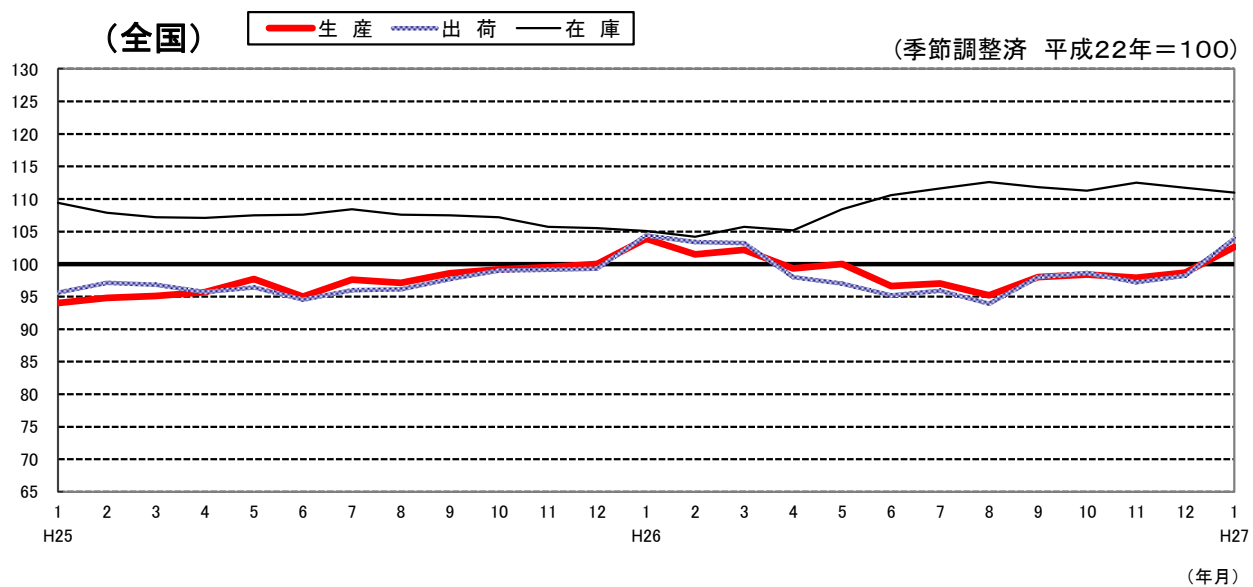
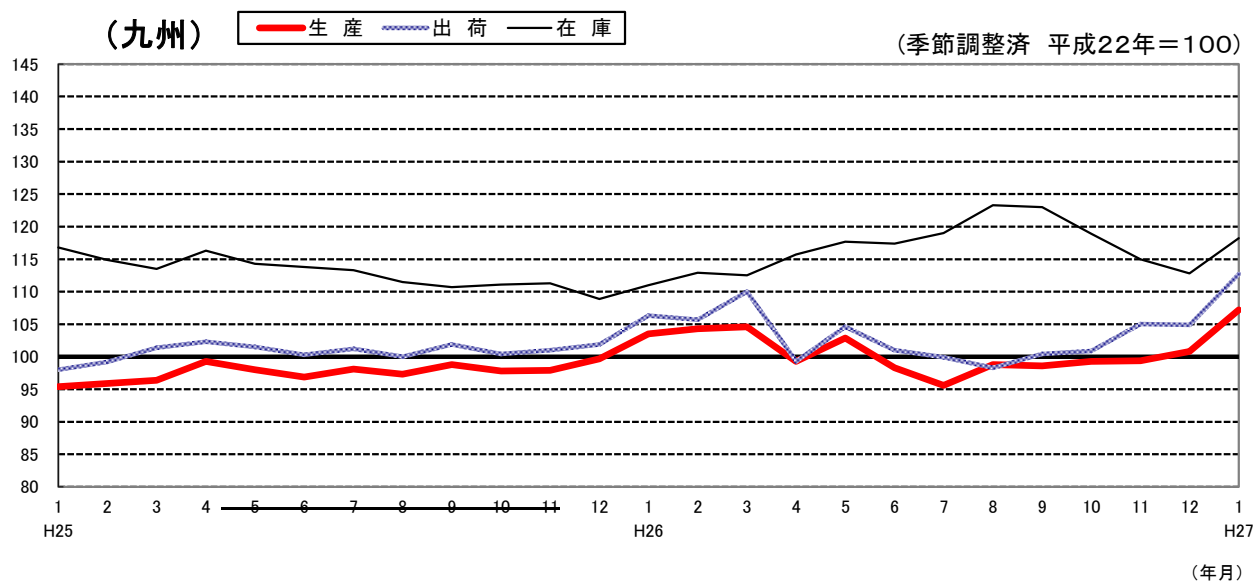
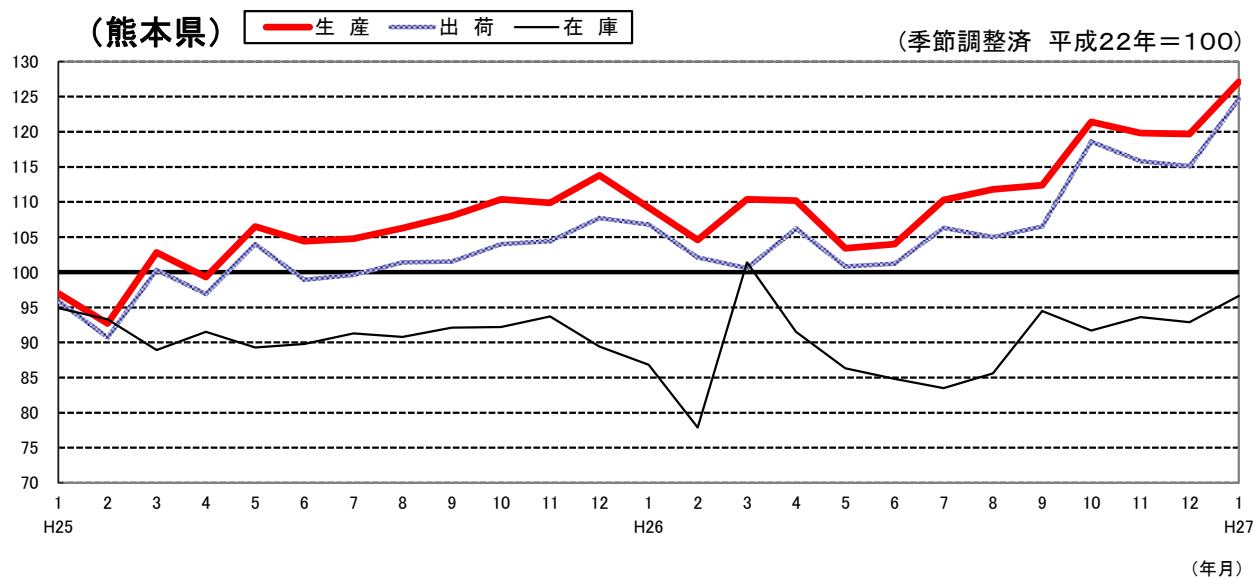
製造工業生産予測調査によると、2月は上昇、3月は低下を予測している。

総じてみれば、生産は緩やかな持ち直しの動きがみられる。



統計調査課 商工班  
泉・田中(内線3610)  
096-333-2177(直通)

# 熊本県・九州・全国の鉱工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－ 生産は3ヶ月ぶりの上昇 －

平成27年1月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	127.1	6.2	116.6	13.9
	出荷	124.7	8.3	112.4	14.2
	在庫	96.6	4.0	101.8	11.3
九州	生産	107.2	6.3	98.4	2.1
	出荷	112.7	7.4	101.9	4.5
	在庫	118.2	4.8	120.7	6.4
全国	生産	102.6	4.0	93.6	▲ 2.6
	出荷	103.9	5.8	93.7	▲ 1.9
	在庫	111.0	▲ 0.6	115.9	5.7

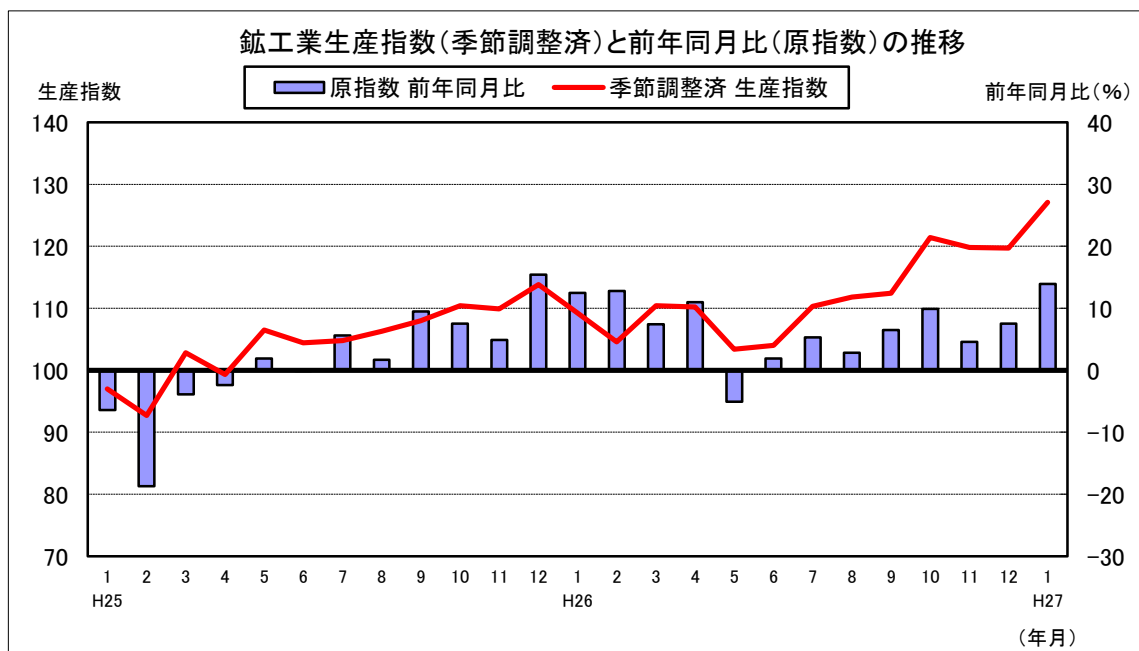
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

**【生産】** 生産指数は 127.1 で、前月比 6.2%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。16業種中、電子部品・デバイス工業や電気機械工業などの7業種が低下したが、金属製品工業やはん用・生産用機械工業などの9業種が上昇した。

**【出荷】** 出荷指数は 124.7 で、前月比 8.3%となり、3ヶ月ぶりの上昇であった。16業種中、電子部品・デバイス工業やその他の工業などの3業種が低下したが、金属製品工業やはん用・生産用機械工業などの13業種が上昇した。

**【在庫】** 在庫指数は 96.6 で、前月比 4.0%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。15業種中、食料品・たばこ工業や鉄鋼業などの7業種が低下したが、金属製品工業や輸送機械工業などの8業種が上昇した。



## 2. 業種別動向

### 【 生産 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	金属製品工業	426.2	82.4	48.9	建築用金属製品
	はん用・生産用機械工業	1325.0	13.7	▲ 3.7	特殊産業機械
	化学工業	868.7	14.0	13.6	医薬品
低 下	電子部品・デバイス工業	1823.9	▲ 9.7	65.8	集積回路
	電気機械工業	804.7	▲ 8.5	▲ 13.6	※
	食料品・たばこ工業	1417.1	▲ 1.6	1.0	※

### 【 出荷 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	金属製品工業	415.3	80.7	52.3	建築用金属製品
	はん用・生産用機械工業	1108.0	25.0	▲ 10.4	特殊産業機械
	化学工業	846.8	17.4	31.9	医薬品
低 下	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 6.7	71.5	集積回路
	その他の工業	101.7	▲ 16.1	▲ 5.4	印刷業
	非鉄金属工業	180.1	▲ 9.2	9.8	※

### 【 在庫 】

主な上昇・低下業種		ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	金属製品工業	672.4	74.1	5.5	建築用金属製品
	輸送機械工業	386.8	9.7	▲ 12.4	※
	ゴム製品工業	267.3	12.1	39.6	※
低 下	食料品・たばこ工業	1733.1	▲ 6.9	35.4	※
	鉄鋼業	291.4	▲ 12.5	22.0	※
	プラスチック製品工業	571.7	▲ 9.2	▲ 0.4	プラスチックフィルム

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

### 3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	117.7	17.1	103.6	4.6
	出 荷	117.4	15.6	101.4	4.9
	在 庫	96.2	15.2	99.3	▲ 0.4
生 産 財	生 産	136.5	▲ 4.2	131.9	24.0
	出 荷	131.2	0.7	124.4	24.0
	在 庫	97.9	▲ 3.5	104.6	26.9

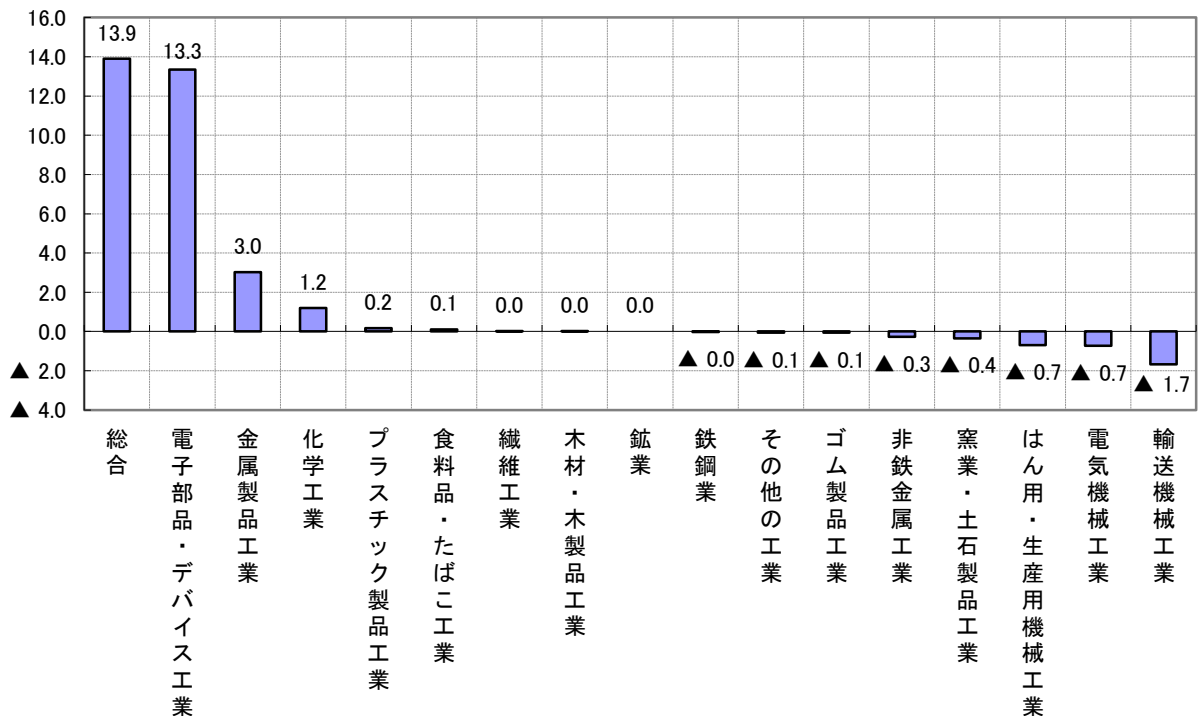
### 4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	255.3	▲ 11.1	240.1	84.7
	出 荷	241.9	▲ 8.5	219.2	98.0
	在 庫	1.7	54.5	1.7	70.0

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	418.6	▲ 13.1	413.5	65.6
	出 荷	384.9	▲ 14.9	375.7	72.5
	在 庫	61.7	3.4	68.8	▲ 53.3

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

### 5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。